



冬の暁光に照らされる

「スグロー本釣りのモニュメント」

あけまつ

2008

1

平成20年

No. 477

年頭のごあいさつ



大間町長 金澤満春

新年明けましておめでとうございませす。

皆様には、輝かしい平成20年の新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

年頭に当たり私の町づくりに寄せる思いの一端を申し上げ新年の挨拶とさせて頂きたいと存じます。

今日、皆さんは地域間格差と言つ言葉を良く耳にされていることと思ひます。さまざまな格差がある中、自治体運営に関わる財政力の格差は、国と地方の有り方を対等にしようとの考えの下、制約が多く使ひ勝手の悪い補助金を削減する代わり地方の独自性を生かした政策が展開できるよう税源移譲するこ

ととして進められた三位一体改革で本来財源補償・財源調整の役割を果たしていた地方交付税も削減したことから財源の豊かな自治体と乏しい自治体の間で格差がますます拡大した事から生じた結果であります。このことにより地方の独自性を生かした政策どころか従来行つてきた住民サービスの低下を招きかねない深刻な状況になっています。私たち町村長で組織する全国町村会はじめ地方団体は、財政の立て直しを図り、真の地方分権を確立するため、地方交付税のあり方や地方財政のあり方等について国と対等の立場で議論しているところであります。

国・地方とも財政が悪化している中では従来国追従型の地方行財政の運営は困難であり、各自治体がそれぞれの特性を生かした行政運営を余儀なくされることとなる。これが地方自治体の現状であり、大間町も例外ではありません。

しかし、どのような厳しい状況にあつても、自治体はその歩みを止めるわけには行きませす。将来に亘り、町の責任において行わなければならない福祉・教育・医療はもとより住民のニーズに応えなけ

ればなりません。

そのことを実践するため、平成29年度を目標年次とする第五次大間町総合計画を総合計画策定審議会委員の皆様のご審議を頂き策定し去る第四回大間町議会定例会(12月議会)において基本構想が議決され新年度から計画実現に向けスタートを切るようになります。この計画を進めるにあたっては住民参加によるプロジェクトチームを立ち上げ実効性を高めたいと考えております。

近年、少子高齢化や住民生活の多様化などから、地域のつながりが希薄になり地域力が低下していると言われていきます。このことは町にとって大きな損失につながります。もう一度地域を見直し、コミュニケーションを活性化させ、町民の絆を強くしていくことが地方行政に課せられた役割で有ると同時に行政の目標であると考えます。この目標を達成するため町内の様々な組織の方々との対話の機会を多くして参ります。

また、地域で頑張っている人たちがさらに頑張れる仕組みづくりを考えていきたいと思っております。幸い

にして、大間町には昨年東興賞を受賞した町おこしグループや永年に亘り子供たちに読み聞かせを行っているサークル等自主的に活発な活動を展開しているグループがあります。その活動をより広がりのあるものにするため自治体や企業が支えていくシステムを構築したいと思っております。

先に述べたように、国・地方ともに財政危機にある今日、地域が元気であり続けるためには、町民一人一人が町づくりの主役であり「自分たちの町は自分たちでつくる」という意識を持ち、それを実践することであると思っております。

平成20年は「町民の絆の強化・地域力向上」を目標に頑張ります。皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年が町民皆様にとって実り多い年でありますようお願い申し上げます。

第22回大間町少年柔道大会

寒さ厳しい12月2日(日)大間中学校体育館において「第22回大間町少年柔道大会」が開催されました。大会には上北郡や青森市、平内町など、18チーム262名が参加し、会場には選手たちの気合の声と家族らの応援の音が響き渡りました。



▲中学校男子軽中量級の決勝は、菊池くん(左)七島くん(右)の大間対決



▲みんな対戦相手が気になります



▲一本勝ちなるか!



▲選手宣誓は、中学校男子重量級で優勝した、米貴規くんでした

当町選手上位入賞者

※小学生の部は大間誠心館道場、中学生の部は大間中から出場。

団体戦

【小学校の部】
(準優勝)大間誠心館道場A
(本間優大、伊藤優作、寺岡修平、伊藤 淳、熊谷亘希)

個人戦

小学校男子
【2年生の部】
(優勝) 泉 海斗
(準優勝) 熊谷亘希
(第3位) 竹内 創



▶小学校の部団体で、準優勝の大間誠心館道場A



▶当町選手が優勝、準優勝、3位を獲得した個人戦小学2年生の部

【3年生の部】
(準優勝) 伊藤 淳
(第3位) 本間優大

小学校女子
【1・2年生の部】
(第3位) 山本優海

中学校男子
【軽中量級】
(優勝) 菊池大貴
(準優勝) 七島賢人
【重量級】
(優勝) 米 貴規
(準優勝) 伊藤友和

小林 監査委員に 総務大臣表彰

10月16日(火)、「地方自治法施行60周年記念 監査事務功労者総務大臣表彰」が執り行われ、当町の小林康助監査委員(通算在任12年5ヵ月)が表彰されました。

この表彰は、多年にわたり監査事務に励み、地方自治の発展に貢献した方に贈られるもので、11月19日(月)金澤町長より賞状が伝達されました。



▶小林康助氏

自衛官募集相談員 に「委嘱状」

自衛官を志す人と自衛隊、自治体との橋渡ししや自衛隊に関する正しい認識の普及などの活動をする募集相談員の委嘱状の交付が12月7日(金)行われ、小濱文雄氏、蛭子公博氏、紀國勝哉氏の3名に金澤町長と石田自衛隊青森地方協力本部長の連名で委嘱状が交付されました。



▶町長を挟んで、小濱氏(右)と蛭子氏(左)

チャリティー演芸大会開催

大間町女性団体連絡協議会(会長 新相郁子)による「みんなで集うチャリティー演芸大会」が11月24日(土)北通り総合文化センター「ウイング」において開催されました。

隔年で開催され5回目となる今回は、大間吹奏楽部の演奏で開演し、加入団体の方々の踊りやカラオケ、保育園児によるかわいらしいお遊戯が次々と披露され、出演者も観客も楽しいひとときを過しました。



▲ハワイの民謡音楽「タフワフワイ」にのせて踊る、大間保育園園児



▲「ふたりの大漁節」

「おおま文化フェスティバル 2007」開催

北通り総合文化センター「ウイング」において12月1・2日、大間警察署管内の交通死亡事故ゼロ3500日達成記念と更なる継続を願って「おおま文化フェスティバル2007」が開催されました。

会場には大間町文化協会(会長 堺正義)所属の11団体による俳句や書、写真などが多数展示されました。

また2日には、舞台部門6団体と大間町交通安全母の会による舞踊発表会が行われ、日頃の稽古の成果を披露しました。



▲「絵日傘」



▲文化協会員の方々の作品が多数発表されました。

新春の行事 (ご案内)

1月9日(水)

9:00 開会式
11:00 終了



※幼児の部(課題「つり」、一般の部(課題は自由)は当日の参加も受け付けます。
※作品は、1月12・13日(土・日)大間町立公民館に展示

第36回

大間町書初め席書大会

会場 大間地区 大間中学校体育館
奥戸地区 奥戸中学校体育館

1月20日(日)

8:40 開会式
9:10 競技開始式
15:00 閉会式



※試合の進行状況により閉会式の時間は変更になる場合があります。

第44回

大間町少年剣道大会

会場 大間中学校体育館

◎勤労青少年ホーム講座のお知らせ【申込締め切りは1月18日までです。定員30人(15人以下の場合は中止)】

| 講座名 | 講師 | 日 時 | 費用 | 用意するもの |
|-----------------|----------------|---|--------|--------------------|
| 絵手紙教室 | 土佐そう子 | 1月24日、31日、2月7日、14日 14時~16時 ※場所:大間町立公民館 | 無料 | 書道用小筆1本、絵の具、絵筆2~3本 |
| 料理教室 | 仙台 幸恵 眞柄 生枝 | 2月7日、14日、21日、28日 10時~13時 ※場所:奥戸中学校 | 500円 | 特になし |
| 手芸教室 トールペイント | 蛸子 良子 | 2月5日、12日、19日、26日 10時~12時 ※場所:大間町立公民館 | 2,000円 | 特になし |

お問い合わせ・お申込は、大間町教育委員会 TEL 37-2103まで

忙しい、そんなときこそ

大間町学力向上研究会

大間高 教頭 三上 隆裕

何かしらあわただしい日々が続いています。大間広報一月号の原稿を書いています。が、今は師走です。あたかも来年がないかのように、いろいろなことを今年中に終わらせようと忙しくしています。

「忙しい」という漢字は「りっしんべん」に「亡くなる」と書きます。「心、真心」が亡くなると「忙しい」という漢字になります。忙しいから心が亡くなるのか、心が亡くなると忙しくなるのか、どちらにしても心のこもった生活とは、無縁のものです。煩雑な生活に追われていると、傷つけることを言ってしまったら、怒らなくてもいい場面です。怒ったり、本当に心を亡くしてしまいそうです。

そんなある日、高田明和さんの禅に関する本を読みました。知人からいただいたものですが、なかなか読む機会がありませんでした。高田さんは浜松医科大学の名誉教授で、自分でうつ病を克服した方です。その中で、「脚下照顧(きゃっかしょうこ)」と

いう言葉を見つけました。「照顧脚下」とも言うそうです。どっかのお寺の玄関先で見たことのある言葉です。一般的には、「自分の履物を揃えなさい」という意味です。

しかし、この言葉には、もっと深い意味があります。「脚下」とは自分の足元のことです。「照顧」とは用心する、注意するという意味です。人には常に二人の自分、「真面目な自分」と「不真面目な自分」がいるそうです。朝になって、「もう少し、寝ていたい」という自分と、「早く起きると気持ちがいいぞ」という自分の足元を見ることはせず、他人の足元にはよく気がつき、簡単に人を批判します。

「脚下照顧」は、そのようなとき、他人の批判ができるほどの人間なのか、きちんと振り返って考えなければならぬと戒めています。

忙しい、そんなときこそ「不真面目な自分」を抑え、心を亡くさず、平常心のまま生活することができるよう、履物をきちんと揃え、自分の足元をしっかり見ていきたいと思えます。

国公立大学三名合格（弘前大学・青森県立保健大学・公立はこだて未来大学）

3年生の進路もほぼ決まってきました。弘前大学・教育学部・中学校教育理科選修、青森県立保健大学・健康科学部・理学療法学科、公立はこだて未来大学・システム情報科学部の国公立大学をはじめとして、北海道文教大学、東北女子大学、盛岡大学、山梨学院大学、国際武道大学、青森中央短期大学、明の星短期大学、八戸看護専門学校、東北外国語専門学校などへの進学が決まっています。

また、自衛隊曹候補生3名など公務員5名、東北電力株式会社など県内就職3名、佐川急便株式会社など県外就職21名が内定しています。

生徒の頑張りはもちろんですが、生徒たちの進路志望を達成させようと、教職員が丸となって教科指導・面接指導・小論文指導・就職対策などを夜遅くまで行ってきた成果だと思っております。

平成19年度卒業生進路決定状況（12月5日現在）

| | | 男子 | 女子 | 合計 |
|-----|-------------|-----|-----|-----|
| 進 学 | 国 公 立 大 学 | 1人 | 2人 | 3人 |
| | 私 立 大 学 | 2人 | 3人 | 5人 |
| | 私 立 短 大 | 0人 | 3人 | 3人 |
| | 専 修 ・ 各 種 | 10人 | 9人 | 19人 |
| 就 職 | 県 外 就 職 | 11人 | 10人 | 21人 |
| | 県 内 就 職 | 1人 | 2人 | 3人 |
| | 公 務 員 | 5人 | 0人 | 5人 |
| | 自 営 ・ そ の 他 | 6人 | 2人 | 8人 |

部活動頑張っています

1・2年生による部活動も頑張っています。青森市民体育館で行われた県新人剣道大会において、男子団体がベスト8に入りました。4名での戦いであり、1人ハンディを負ったのベスト8は立派です。準々決勝も五所川原第一高校に2対1の僅差で惜しくも敗れました。

また、大鰐町のあじやら運動公園で行われたラグビー部の県新人大会もAブロック残留をかけて、青森山田高校と対戦しましたが、12対10と2点差で敗れました。
Bブロック降格となりましたが、Aブロック内での八戸高校との試合でも22対17とほぼ互角に戦っており、Aブロックの力は十分にあり、来年度期待できます。
むつ市民体育館で行われた女子バドミントン部の県二北地区大会で畠中愛里・南紗織組がダブルスでベスト4に入るなど活躍が見られます。



「県ベスト8の団体メンバー」

中高連携研究協議会

11月7日に中高連携研究協議会が行われ、大間町の蛸子保男教育長をはじめ、大間中学校、奥戸中学校、佐井中学校、風間浦中学校の先生方が多数出席して下さいました。授業参観の後、生活指導部会と5教科の分科会に分かれ、情報交換を行いました。

生活指導部会では、本校生徒の中学校時代の様子や、携帯電話を通じた諸問題の共有、教科の分科会では、中学校と高校での学習内容の確認ができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。助言下さったことに対しては、真摯に受け止め、努力していきたいと思っております。



「中高連携研究協議会全体会」

学校開放事業

10月24日～11月16日の間、学校開放事業（パソコン活用公開講座・計10回）を行いました。開かれた学校づくりの一環として、学校施設を地域の方々に活用して頂くこと、地域の方々との交流を図ることを目的に実施しました。パソコンの基本的な操作から始まり、インターネット、電子メールの活用、情報リテラシー、サイバー犯罪、年賀状の作成まで盛りだくさんの内容でした。参加して下さいました25名の方々、本当にお疲れ様でした。



「パソコン活用講座の様子」

＋ 病院だより No.119 今月の担当医 院長 丸山 博行

あけましておめでとうございます。大間に来て4回目、下北に来て7回目の新年を迎えております。今年も住民のみなさんの健康に少しでもお役に立てるよう頑張りたいと思います。

昨年12月8日(土)、むつグランドホテルで開催された下北地域保健医療推進協議会主催の「下北地域の医療を考えるシンポジウム」に行ってきました。テーマは「下北地域の医療ってどうあればいい？」で、コーディネーターはむつ保健所長の齋藤和子先生(元脳神経外科医)でした。5題のシンポジスト発表があり、むつ下北医師会長の三上史雄先生より「医療機関の連携ー開業医の立場からー」、むつ総合病院長の小川克弘先生より「下北地域におけるむつ総合病院の役割」、下北地域保健医療推進協議会委員の領毛健治さんより「医療機関を利用して日頃感じていること」、むつ総合病院をよりよくするための懇話会副会長の工藤知彦さんより「むつ総合病院をよりよくするための懇話会に参加して」、そして北通り地域医療研究会長の田中豊衛さんより「北通り地域医療研究会に参加して」の発表がありました。以上のようなシンポジスト発表の後、フロ

アとの積極的な意見交換があり、最後は時間が足りなかったように思います。100人以上の参加者があり、風間浦村長の参加もありましたが、参加者のほとんどがむつ市民と思われました。医療に対する関心の高さを感じました。

北通りでも住民のみなさんに健康や医療に関心を持っていただくため、町報でも何度か宣伝していますが、今月19日(土)、北通り総合文化センターウイングで北通り地域医療研究会主催の北通り地域医療フォーラムが開催されます。テーマは「地域医療は健康な地域づくりから」で、基調講演を青森県健康福祉部長の難波吉雄先生とむつ総合病院長の小川克弘先生にさせていただきます。基調講演の後、「下北・北通りの今後の医療を考える」をテーマに、難波先生、小川先生、大間町長、風間浦村長、佐井村長と私とでパネルディスカッションを行う予定です。フロアからの積極的なご意見をお願いします。

この北通り地域医療フォーラムが、住民のみなさんに健康や医療に関心を持っていただく第一歩になればと考えています。ご参加をよろしく願っています。

保健だより134号



うつ病について知ろう!!



住民福祉課

担当：伊藤保健師

うつ病ってなに？

ものごとに興味や喜びを感じない、ゆううつで集中力や元気が出ないなどを主な症状とし、どの年代でもみられる頻度の高い病気です。時には悲観的になり、死にたいと思うこともあります。

原因は？

はっきりしたきっかけがないこともあります。慢性的な疲れや、ストレスが引き金になることがあります。

症状は？

- ★肩や首がこる
 - ★体がだるい
 - ★すぐに疲れる
 - ★頭がはっきりしない
 - ★のどに詰まった感じ
 - ★お腹がすかない
- など

身近にうつ病の人がいたらどう接すればいいの？

うつ病の人は、十分頑張ってきて、これ以上頑張らなくても頑張れない状態です。怠けているわけでも、精神が弱いからなるわけでもありません。励ましたり、責めたりしないで、ゆっくり休ませてあげることが大切です。

うつ病かな？と思ったら・・・

まずは、専門家に相談しましょう！精神科や心療内科では専門医が相談に乗ってくれて、必要であればその人に合わせた薬を処方してくれます。(※ 病院以外にも、市町村の保健窓口や保健所でも相談を受けています。)

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|----|----|----|----|----|----|
| | | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
| 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 |
| 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 |
| 27 | 28 | 29 | 30 | 31 | | |

1月

（睦月）
むつき

暮らしのインフォメーション

皆さんの、日々の暮らしに役立つ情報がいっぱいです。
楽しい生活を送るために、ぜひ、ご活用ください。

健康ですか・・・*

保健衛生事業（1月分）

| 事業内容 | 期 日 | 場 所 | 対象者及び受付時間 |
|---------------------|-------|----------|---|
| 二種混合 予防接種 | 1月8日 | 大間病院 | 対象：大間小学校6年生 奥戸小学校6年生 受付：13時30分～13時50分 |
| 三種混合 予防接種 | 1月10日 | 大間病院 | 対象：平成12年7月1日生まれ ～平成19年10月10日生まれ 受付：13時30分～13時50分 |
| 3歳児健診 | 1月22日 | 総合開発センター | 対象：平成16年6月生まれ～9月生まれ |
| MR（麻疹風疹） 予防接種 | 2月5日 | 大間病院 | 対象：平成18年2月5日生まれ ～平成19年2月5日生まれ 受付：13時30分～13時50分 |
| 乳児・1歳半健診 2歳児歯科検診 | 2月12日 | 総合開発センター | 対象：平成19年7月生まれ～8月生まれ 平成18年7月生まれ～8月生まれ 平成17年7月生まれ～8月生まれ |

※対象者の方には、後日、郵送にて詳細をお知らせします。

※お問い合わせ・詳細については、役場住民福祉課まで（内線41番）

北通り地域医療フォーラム開催のお知らせ（その4、最終回）

あけましておめでとうございます。今月、ついに「北通り地域医療フォーラム」が開催されます。最後のお知らせとなる今回は、県健康福祉部 難波部長の基調講演の内容を一部ご紹介いたします。

「青森の地域医療を考える」として、医師不足の状況、医師確保のため県が進めている各事業、中核病院を中心とした医療連携、国への働きかけ等についてご講演くださいます。日本きっての「良医」を育む地域・青森のための事業の数々は、私たちが直面している地域医療の問題に対応しつつ、医療水準の高度化を目指しています。医療制度に関しては不安が少なくありませんが、この講演をお聴きいただくことで幾らかでも安心していただければと思います。

では、当日会場でお待ちしております。



○北通り地域医療フォーラム

日 時 平成20年1月19日（土） 13：30開会

場 所 北通り総合文化センター「ウイング」 ※参加無料、送迎バス運行予定

北通り地域医療研究会

臨時・パート職員募集

平成20年1月4日

下記のとおり大間病院では、臨時・パート職員を募集いたします。

1. 採用職種、条件等

| 採用職種 | 臨時看護師 又は准看護師 | 臨時・パート助手 | 臨時歯科衛生士 | 臨時・パート 事務職員 | パート 清掃作業員 |
|-------|--|----------------------|---------|----------------|--------------|
| 募集人数 | 7名 | 18名 | 1名 | 5名 | 6名 |
| 採用期間 | 臨時職員 | 平成20年4月1日～平成20年9月29日 | | | |
| | パート職員 | 平成20年4月1日～平成21年3月31日 | | | |
| 応募資格 | ①心身共に健康で病院の仕事に理解と情熱のある方 ②看護師又は准看護師の免許を有する方で平成20年3月31日時点で満50歳以内の方 ③助手は高校卒業以上（平成20年3月卒業見込）で平成20年3月31日時点で満50歳以内の方 ④歯科衛生士の免許を有する方、また平成20年4月に免許取得見込の方で平成20年3月31日時点で満40歳以内の方 ⑤事務職員は高校卒業以上でパソコン（ワード・エクセル）ができ平成20年3月31日時点で満50歳以内の方 ⑥清掃作業員は中学校卒業以上で平成20年3月31日時点で満59歳以内の方 | | | | |
| 労働条件等 | ①就業場所 大間病院内 ②就業時間 通常午前8時15分～午後5時（職種により早出・遅出等変則時間有り） ③勤務日等 月曜日～金曜日勤務（職種により土・日・祝日勤務有り）、週休2日 ④その他詳細については、一部事務組合下北医療センター臨時職員服務・給与取扱要綱によります。 | | | | |
| 業務内容 | ①看護師又は准看護師：外来・透析・病棟の看護師業務 ②助手：外来・透析・病棟看護師の補助業務、リハビリ受付及び補助業務、薬剤師の補助業務 ③歯科衛生士：歯科衛生士業務 ④事務職員：医療事務・一般事務 ⑤清掃作業員：病院内外の清掃業務 | | | | |

2. 応募方法等

| | |
|-------------|---|
| 申込受付 期間等 | 受付期間：平成20年1月4日（金）～1月31日（木） 土・日・祝日を除く午前8時15分～午後5時（郵送の場合1月31日当日消印有効） |
| 応募書類 | ①「大間病院臨時・パート職員公募申込書」自筆で押印（シャチハタ不可）したもの1通 ②「大間病院臨時・パート職員採用試験受験申込（履歴）書」自筆で記入し写真添付したもの1通 ③看護師又は准看護師及び歯科衛生士の免許証の写し1通（A4サイズ） ④看護師又は准看護師並びに歯科衛生士の免許を有する方以外は、最終学歴証明書・卒業見込証明書・卒業証書の写しのいずれか1通（A4サイズ） ⑤住民票1通（省略されないもの） ※①及び②の書類は大間病院総務係に指定用紙があります。 |

3. 選考試験日等

| | | | |
|------|----------------------|-----------------|-----------------------------------|
| 試験日時 | 看護師又は准看護師、 歯科衛生士、 | 試験日 | 平成20年2月7日（木） |
| | | 受付 | 歯科衛生士：午後1時40分～2時、看護師：午後3時～3時20分 |
| | 助手 | 試験日 | 平成20年2月8日（金） |
| | | 受付 | 助手：午後1時～1時20分 |
| 試験日時 | 事務職員、清掃作業員、 | 試験日 | 平成20年2月9日（土） |
| | | 受付 | 事務：午前8時40分～9時、清掃作業員：午後1時20分～1時40分 |
| 試験場所 | 国保 大間病院2階会議室 | | |
| 試験科目 | 看護師又は准看護師、歯科衛生士、 | 小論文、面接 | |
| | 助手、事務職員、清掃作業員、 | 面接（事務職員はパソコン実技） | |
| 採用通知 | 追って本人に通知いたします。 | | |

お問い合わせ

〒039-4601

下北郡大間町大字大間字大間平20-78

「一部事務組合下北医療センター国民健康保険大間病院」

内事務局総務係

TEL：0175-37-2105

高齢者医療制度の見直し

国では、①「70歳～74歳の方」が医療機関で治療を受けたときにお支払い頂く窓口負担及び、②「75歳以上の方」の保険料について次のとおり実施する予定としておりますのでお知らせします。なお、今後、正式に内容が固まった段階で改めてお知らせさせていただきます予定です。

①70～74歳の方の窓口負担について

平成20年4月から平成21年3月までの1年間窓口負担が1割に据え置かれます。

※注1 既に3割負担を頂いている方、後期高齢者医療制度の対象となる一定の障害認定を受けた方は除きます。

注2 昨年の制度改正では、70～74歳の方の窓口負担については、平成20年4月から2割負担に見直されることとされていたものを据え置くものです。

②後期高齢者医療制度における75歳以上の被用者保険の被扶養者の保険料について

平成20年4月から9月までの6か月間は無料となり、平成20年10月から平成21年3月までの6か月間は、頭割保険料額（被保険者均等割）が9割軽減された額となります。

※注1 65～74歳で一定の障害認定を受けた方を含みます。

注2 政府管掌健康保険や、企業健康保険、公務員の共済組合等、いわゆる「サラリーマン」の健康保険であり、国民健康保険は該当しません。

注3 昨年の制度改正では、被用者保険の被扶養者の方については、後期高齢者医療制度の被保険者となった日の属する月から2年間、被保険者均等割を5割軽減することとされていますが、今回の措置はそれに加えて行うものです。



お問い合わせ先 住民福祉課または税務課国保係（TEL37-2111）

一部事務組合下北医療センター

指名競争入札参加者資格審査申請（1月7日～1月31日受付）

一部事務組合下北医療センターでは、平成20年度の指名競争入札参加者資格審査申請を受け付けます。

下北医療センター（東通地区診療所を除く）を構成する各病院・診療所が行う物品購買・建設工事などの指名競争入札に参加を希望する方は、申請してください。

申請書類は、申請手続きの要項に基づき、それぞれの業種に応じて必要な書類を取り揃えて提出してください。

申請手続の要項・申請書類は、むつ総合病院のホームページからダウンロードできますのでご利用ください。なお、印刷したものをご希望の方は、実費として1部100円にて各病院・診療所においてお渡しいたします。

※1 一部事務組合下北医療センターでの資格審査・登録は、むつ市等の構成市町村が行う資格審査・登録とは別です。構成市町村へはそれぞれ別途申請の上、資格審査・登録を行ってください。

※2 審査の結果、資格を得た場合の有効期間は、平成20・21年度（H20.4.1～H22.3.31）の2年間です。

お問い合わせ先 〒035-8601 むつ市小川町一丁目2番8号
むつ総合病院 総務課 契約審査係
TEL22-2111内線3213・3214 FAX22-4439
ホームページURL <http://www.hospital-mutsu.or.jp>

平成20年度住民税申告相談

平成20年度（平成19年分）の住民税申告相談を下記の日程で行いますのでご利用ください。なお、相談日に申告できない方は、事前に役場税務課へお知らせください。

★持参するもの 収入・支出簿、源泉徴収票、領収書、印鑑、保険証、その他の参考書類

★受付期間 午前の部 9:00～11:00まで

午後の部 13:00～16:00まで

| 月 | 日 | 曜日 | 町内区分 | 場所 |
|---|----|----|----------------------------|----------|
| 2 | 7 | 木 | 材木（川を境に佐井寄り） | 農村婦人の家 |
| | 8 | 金 | 〃（川を境に奥戸より） | 〃 |
| | 12 | 火 | 奥戸 浜町第二町内会 | 奥戸公民館 |
| | 13 | 水 | 〃 浜町第一町内会 | 〃 |
| | 14 | 木 | 〃 上仏町内会 | 〃 |
| | 18 | 月 | 〃 向町町内会 | 〃 |
| | 19 | 火 | 〃 向町町内会（新町） | 〃 |
| | 20 | 水 | 上記日程に申告できなかった、材木・奥戸の町内会 | 〃 |
| | 21 | 木 | 大間 ときわ町内会 | 大間公民館 |
| | 25 | 月 | 〃 ときわ町内会 | 〃 |
| | 26 | 火 | 〃 上町・第二町内会 | 〃 |
| | 27 | 水 | 〃 日和町町内会 | 〃 |
| | 28 | 木 | 〃 割石地区町内会 | 〃 |
| 3 | 3 | 月 | 〃 浜町・カットシ・細間道町内会 | 〃 |
| | 4 | 火 | 〃 第一根田内町内会 | 〃 |
| | 5 | 水 | 〃 第二根田内町内会 | 〃 |
| | 6 | 木 | 上記日程に申告できなかった、下欄を除く大間の町内会 | 〃 |
| | 10 | 月 | 大間 汐見町町内会 | 勤労青少年ホーム |
| | 11 | 火 | 〃 美島町町内会 | 〃 |
| | 12 | 水 | 〃 朝日町町内会 | 〃 |
| | 13 | 木 | 上記日程に申告できなかった、汐見・美島・朝日町町内会 | 〃 |

○無申告について

申告期限を過ぎても、申告されない方は所得を調査の上、各種控除をされないまま課税されますので、ご注意ください。

○還付請求について

徴収された税金（所得税）が返ってくる場合があります。この場合、源泉徴収票と口座番号を必要としますので、申告の際は忘れずにご持参ください。

不 動 産 公 売

町税の滞納処分として差し押さえた不動産を競争入札で公売（売却）します。

◎日 時 平成20年1月17日 午後3時00分から午後3時20分まで

◎場 所 大間町大字大間字大間104番地 大間町役場2階 第一会議室

◎公売参加の条件等

- ・希望者は下記の注意事項を確認のうえ、入札開始10分前までに直接会場へお越しください。
- ・どなたでも参加できますが、入札に際し公売保証金、印鑑、買受適格証明書などが必要です。
また、代理で参加する場合は委任状が必要となります。
- ・ただし、滞納者及び公売場所への入場、入札等を制限されている方は公売に参加することはできません。
- ・詳しくは、青森県市町村総合事務組合滞納整理課・大間町役場税務課、役場前にある掲示板をご覧ください。
- ・不動産の表示は、登記簿上の表示です。
- ・事情により、公売を中止することがあります。

不 動 産 の 概 要

| 公告番号 | 所 在 | 地 目 | 地 積 |
|------------------|-------------------|-----|---------|
| 公告32号 | 大間町大字大間字大間平17番696 | 原 野 | 198㎡ |
| 公告33号 | 大間町大字大間字下手道32番6 | 宅 地 | 136.98㎡ |
| 公告34号 (売却区分1) | 大間町大字大間字大川目46番30 | 田 | 2228㎡ |
| (売却区分2) | 大間町大字大間字大川目49番 | 雑種地 | 1308㎡ |

★公告34号売却区分1に入札参加には農業委員会の「買受適格証明書」が必要となります。

※注意：入札者は、必ず現地で物件を確認してください。

◎お問い合わせ先 青森県市町村総合事務組合 滞納整理課 TEL 017-723-1331

大間町役場 税務課 TEL 0175-37-2111

県政モニターを募集しています。

県では、アンケートを通じて県民の皆様から意見・要望などをお聞きし、施策の企画・立案の参考にするため県政モニターを募集しています。

◎応募資格 県内にお住まいの満20歳以上の方

(議員、公務員、行政相談委員、国や地方公共団体のモニターを務めている方や務めることになっている方、平成15年度以降に県政モニターを経験した方は除く)

◎募集人員 100名程度

◎期 間 平成20年4月から2年間

◎仕 事 アンケートに対する回答(年3回程度)

◎応募方法 必要事項を記入して、はがき又は電子メールでお申し込みください。

◎必要事項 〒住所、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、職業、電話番号、応募理由、各種モニターの経験、携帯電話以外の電子メールアドレス(ある場合)

(ご応募の際にいただいた住所、氏名、電話番号等の個人情報については、県政モニターに関する事務以外の目的では利用しません。)

◎応募締切 平成20年1月31日(木)当日消印有効

◎結果通知 居住地域、年齢、職業などを勘案して決定し、平成20年3月末までに全員に通知します。

◎その他 1年ごとに記念品を贈呈します。

◆お問い合わせ、お申し込みは

〒030-8570 青森市長島1丁目1-1

青森県企画政策部 政策調整課 広報広聴グループ 県政モニター係

電話017-734-9138(直通) 電子メールアドレス koho@pref.aomori.lg.jp

し尿収集料金を改定いたします

し尿収集(汲み取り)料金について、地域の代表者による「し尿収集問題等協議会」において審議検討を重ね、この度審議結果の提言をいただき、次のとおり、し尿収集(汲み取り)料金を改定することとなりましたので、住民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

1. 改定し尿収集料金

200リットルまで1,982円(現行1,948円)。

200リットルを超え、10リットル増すごとに99.1円(現行97.4円)を加算する。(消費税を含む)

※ 一般的な家庭(350リットル汲み取りで)60円程度の値上げとなります。

2. 実施年月日

平成20年3月1日

* 収集業者は、収集作業後に便槽の周囲に消毒剤を散布します。

* 収集業者は、し尿収集車に取り付けてある脱臭装置を作業中に使用します。

* 住民の方は、収集の前後に計量のためのメーターを確認し、支払いの際に領収書の発行を求めてください。

3. し尿収集についての疑問点やご要望は、

●むつ衛生センター(TEL26-2126)

●もよりの市町村役場(大間町役場 建設環境課 TEL37-2111)

●下北地域広域行政事務組合事務局(TEL22-8415)

下北地域広域行政事務組合

年金についてお知らせ

年金相談予約制について

県内の社会保険事務所では、年金相談の際の待ち時間解消などサービス向上のため、予約制による年金相談を実施しております。12月から年金記録の確認のため、「ねんきん特別便」が順次送付されており、各社会保険事務所の年金相談窓口は今後一層の混雑が予想されます。ぜひ、予約制をご利用ください。

◆予約の申込方法等

- ①年金相談のご予約は、1ヶ月前から各社会保険事務所にて電話でお受けします。「希望の日時」「基礎年金番号」「氏名」「住所」「電話番号」「相談内容」をお伝えください。
- ②予約制の相談窓口には限りがありますので、他のお客様と重複する時は、日時についてご相談させていただきます。
- ③当日は予約時間までにお

越してください。都合により来所できない場合は事前にご連絡をお願いいたします。前の方の相談が予定時間より長引いた場合は、お待たせすることがありますので、あらかじめご了承ください。

④お越しの際は、年金手帳、年金証書、振込通知書など、ご本人であることをご確認できるものをお持ちください。代理の方の場合は「委任状」が必要となります。

◆予約受付及び相談実施日時

- ・月曜日（休日の場合は火曜日）
 - ・午前8時半～午後7時
 - ・火曜日から金曜日
 - ・午前8時30分～午後5時15分
 - ・毎月第2土曜日
 - ・午前9時半～午後4時
- ◆予約申込電話番号
・むつ社会保険事務所
23-7955

源泉徴収票が送付されます

国民年金・厚生年金・共済組合などの老齢年金や退職年金は、所得税法で「雑所得」とされ、所得税の課税対象となります。このうち国民年金、厚生年金に関する源泉徴収票は1月末頃までに社会保険庁から送付されます（障害年金や遺族年金を受給されている方は非課税のため送付されません）。

複数の年金を受けていた年金以外の所得のある方は、確定申告が必要となります。それ以外にも医療費等の控除を受ける方は、この源泉徴収票を税務署に提出することになります。

詳しくはお近くの社会保険事務所（むつ社会保険事務所 電話22-4947）にお問い合わせください。なお、源泉徴収票の再発行に関しては「ねんきんダイヤル」0570-05-11165へもお問い合わせできます。

やめよう犬の放し飼い、守ろうマナー

犬の放し飼いなどの苦情が寄せられています。放し飼いは、「青森県動物の愛護及び管理に関する条例」により禁止されています。

犬は、常時係留しておかなければなりません。特にこの時期は、路面凍結などで車も止まれないため、交通事故を引き起こす危険性があります。

散歩の時は、引き綱をつけて行いましょう。

また、散歩時の犬の糞を持ち帰ることは、最低限のマナーです。

犬の糞は必ず持ち帰りましょう。



建設環境課

大間温泉

●海峡保養センター

【営業時間】

午前9時～午後9時

●養老センター

【営業時間】

午前9時～午後8時

【今月の休館日】

1日～3日・8日・15日・22日・29日

○便利でお得な、割引回数券のご利用をおすすめします。

○保養センター玄関前への駐車はご遠慮ください。

役場企画調整課 電話37-2111

「わが家のめんこ」を募集中
 ご家庭のお子さんを広報
 に載せてみませんか。
 掲載を希望される方は、
 お気軽にお問い合わせくだ
 さい。



戦没者遺児による 慰霊友好親善事業参加者募集

財団法人日本遺族会では、「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の平成19年度「追加事業」の参加者を募集しています。

同事業は、厚生労働省から委託・補助を受けており、先の大戦で父を亡くした戦没者の遺児を対象として、父の戦没した旧戦域を訪れ、慰霊追悼を行うとともに、同地域の住民と友好親善を図ることを目的としており、平成19年度実施地域のうち参加希望者が多く定員を上回った2地域（フィリピン、中国）について追加事業として実施します。費用は賛助金一律10万円です。

日程の詳細は、財団法人日本遺族会事業係

(TEL03-3261-5521内線3656)へ。

申込み及び日程等詳細のお問合せは、社団法人青森県遺族連合会 (TEL017-722-4819) まで。

わたしたちの町

平成19年11月末現在()前月比



| | 人口 | 男 | 女 | 世帯数 |
|----|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 総数 | 6,378(-2) | 3,205(-3) | 3,173(+1) | 2,475(+4) |
| 大間 | 4,835(±0) | 2,430(±0) | 2,405(±0) | 1,929(+2) |
| 奥戸 | 1,335(-1) | 672(-3) | 663(+2) | 472(+2) |
| 材木 | 208(-1) | 103(±0) | 105(-1) | 74(±0) |



「戸籍の窓」には大間町に住民登録をしている人の出生、死亡、結婚について記載しますが、個人のプライバシーを尊重する意味で載せてほしくない人は届出の際に係に申し出てくださることをお願いいたします。

お誕生 おめでとう



伊藤 海 (竜司) 小谷 翔洋 (洋司)
 千葉 恭助 (恭司)

ご結婚 おめでとう



今月はありません

編集室 めんこ

新年明けましておめでとうございます。
 皆さんは、元旦を迎える
 とワクワクしませんか？
 私は「今年は、こうなっ
 たらいいな」「あれをやっ
 てみたいな」などと色々考
 えてしまっています。
 でも実際は、あつという
 間に1年は過ぎ、大晦日の
 夜に後悔のため息をつく
 いて繰り返す。
 今年はこの繰り返しの輪
 から、脱出できるよう頑張
 りますので、よろしくお願
 いします。
 (イチ)

広報 **おおま** 第477号

発行日：2008年1月4日

発行：大間町 編集：企画調整課

〒039-4601 青森県下北郡大間町大字大間字大間104番地

☎(0175)37-2111 HPアドレス <http://www.net.pref.aomori.jp/ooma/>

印刷所：協同印刷工業株式会社

おくやみ 申し上げます



木下 優子 57才 熊谷 等 63才
 柳谷八千代 94才 筑田 一民 68才
 辻 きよみ 82才 金木 孝 58才
 古川 ふみ 97才 金木 勝二 86才